

2013 年度 位相空間論・同演習（金曜 3・4 限）

担当：境 圭一

必修科目です。3 限が講義，4 限が演習ですが，必要に応じて講義の時間を延長することがあります。

「集合論」の続きの講義と言えます。「集合論」と同じように抽象的な議論が続くので，時間をかけて考えないと理解は難しいと思います。また講義中で述べるように，いろいろな数学の基礎になる内容であり，十分に理解しておかないと今後の学習にも支障を来たしますので注意してください。

- 教科書：「集合と位相」（鎌田正良，近代科学社）

2012 年度の「集合論」で用いたものです。3・4 章の内容を扱います。1・2 章の内容は前提とします。

- 成績について

- － 講義については，中間試験と期末試験（合計 100 点満点）で判定します。
中間試験は 11/15（金）3 限，期末試験は第 16 週の 1/31（金）3 限の予定です。
- － 演習については，毎回課すレポートの状況により判定します。

どちらも，60 点以上で「可」，70 点以上で「良」，...，です。

基本的には講義と演習を別々に評価しますが，場合によっては両方を総合的に判断することがあります。

いずれも出席は取りません。レポートは代理提出可です。

- レポートは毎回課します。締切は次回の講義の開始時です。例えば 9/27 出題のレポートは，10/4 の講義開始時が締切です（それ以前に研究室（403）に提出しに来てもらえとなお良いと思います）。講義開始時にレポート回収の時間を取ります。次々回の講義終了後，または研究室前の返却ボックスで返却します。
- 1/17 はセンター試験前日のため講義・演習はありません。
- 質問などがあれば，研究室（403）に来てください。あらかじめ

`ksakai@math.shinshu-u.ac.jp`

宛に連絡をもらえれば確実です。

- この講義に関する連絡事項は，A 棟 4 階の掲示板に掲示します。レポート・演習問題などは下の URL でも入手できます。
- 月曜日と水曜日の 5 限に A 棟 3 階のリフレッシュラウンジで行われている「サイエンスラウンジ」も活用してください。